

保護者による評価

A 環境・体制設備  
 ・コロナ対応で対面にならない机の配置換えをしておき換気が良好である。

B 適切な支援の提供  
 祝日など校外学習が出来ない時は教室内の季節のイベントを楽しんでいる。

C 保護者への説明責任等  
 数人の保護者から親睦会をやりたいとの声もあったが、感染が収束せずに今は開催を控えた方がよい。

D 非常時の対応  
 避難訓練は行っているが、マニュアルを周知していない。

○満足度  
 通所を楽しみにしている。検定に合格して嬉しい。  
 利用日に忘れられている時がありました。そのようなミスは改善していただきたい。お迎え時間の確認を改めてしてほしい。

事業所による自己評価

A 業務改善  
 定期的に机の配置を変えて、換気に気を配るようにしている。

B 関係機関や保護者との連携  
 活動プログラムの立案をチームで行っている。特に季節の工作には、力を入れている。

C 保護者への説明責任等  
 毎年、個別面談を行っていたがコロナで教室に来所していただくことを控えているので、連絡帳や、電話で支援方法や内容を相談させていただいている。

D 非常時の対応  
 ・年2回の避難訓練をしている。災害時に同居ビルの方と連携が取れるように日頃のコミュニケーションを大事にしている。

○満足度  
 子ども達、一人一人のニーズにこたえていきたい。

事業所内での分析

- ・送迎の漏れが無いようにする。お迎え時間の間違いを無くす。Wチェックをしてミスをなくすことに努める。
- ・コロナで面談なども控えていたが、希望する保護者に対しては教室に来ていただき面談していく。
- ・感染が怖いので、引き続き他の事業所との関りはなくて良いが、季節の行事等社内イベントを充実させたい。

事業所の改善への取り組み

- ・お迎え時間や曜日のチェック体制は何人かの職員で共有して間違いのないようにする。職員間で情報の共有をしっかりとる。
- ・教室内の消毒、検温、換気をより強化して、感染予防に努める。
- ・一人一人のニーズに合わせて、満足のいく学習内容や療育を心掛ける。
- ・ロボット教室やプログラミング等の新しい療育を充実させていく。
- ・学校や相談機関と連携を取り、情報を職員間で共有する。